



プレスリリース

令和8年7月13日

報道関係者各位

カナダ・日本共同製作映画が7月15日、 津和野でクランクイン！

このたび、津和野町内の古民家を改修し定住を進めているカナダ人映画監督、クロード・ガニオン氏がカナダ・日本共同制作の劇場用映画の撮影を7月15日、津和野を皮切りに開始します。映画の内容はカナダのケベックと日本（津和野・京都・東京・沖縄他）を巡り、70代の映画監督と10代の孫の心の交流を描くロードムービーとなります。

我々、津和野町日本遺産活用推進協議会としては、「日本の古民家の再生から（人間）自身の喪失と再生、次世代への架け橋」という映画のコンセプトが、津和野町日本遺産「津和野今昔～百景図を歩く～」の「幕末の100枚の絵図」に描かれた津和野藩の歴史と暮らし、豊かな自然……。その半数以上が今も変わらぬ姿で残り、実際に見て、触れ、その息づかいを感じることができる。そして、この貴重な財産を守り継いできた先人たちから我々へと続く歩み。」という認定理由に相通じるものであると感じております。

我々は敬意と愛を含め、70代のカナダ人スタッフ、オールドボーイズ3名（スタッフ総勢10名）の果敢な挑戦を応援し、素晴らしい映画の完成を祈り、そして、世界中の皆様に、津和野町の素晴らしさを感じていただける機会となることを心より願っております。

1. 映画の詳細 別紙「プレスリリースNo.1」参照 ※映画言語：フランス語

- ◆7月13日：カナダクルー／津和野入り
- ◆7月14日：主演女優／津和野入り、津和野太鼓谷稲成神社安全祈願祭
- ◆7月15日：クランクイン（津和野町内撮影 ～7月23日予定）

※企業・県内・町内等地元住民他の撮影応援も予定されています。

2. 本協議会の取組み

- ・商店会等への撮影協力の依頼。（津和野町商工会との連携）
- ・本協議会他関係機関・団体からの情報発信
- ・本協議会のフランスにおいての津和野プロモーション活動との連携
- ・応援募金の受付け（日本遺産センター・（一社）津和野町観光協会・津和野町商工会）
- ・エキストラ等の動員（津和野町商工観光課・（一社）津和野町観光協会との連携）

3. C・ガニオン監督の補足情報～カナダ ケベック州出身（公用語：フランス語）～

- ・ガニオン監督の作品「KEIKO」は外国人監督として初めて第20回日本映画監督協会新人賞を受賞。日本で最も長い歴史と高い権威を持つ映画賞「キネマ旬報ベスト・テン」、1979年の第3位にランクインした。（1位：「復讐するは我にあり」：今村昌平監督、2位：「太陽を盗んだ男」：長谷川和彦監督）その他映画賞受賞多数。

本件に関するお問合せ

津和野町日本遺産活用推進協議会

担当 協議会会長：藤山（津和野町商工会内 TEL：0856-72-3131 FAX：0856-72-1389